

縦 針				方 策	点検・評価		達成度	達成状況の分析	学校関係者評価	次年度の課題
評価対象	評 価 項 目	具 体 的 数 値 項 目			自己 評価	外部アン ケート等				
Ⅰ 幼児児童生徒の地域における豊かな生活の実現に向けて努めていますか。	1 保護者、地域、関係機関に学校の教育活動について、具体的に伝えていますか。	① 各種たよりや学校Webページの随時更新、学校公開や掲示物によって、保護者や来校者が本校の教育活動を理解できたと感じている。（目標値90％以上）	教務情報	① 各種たよりや学校Webページの随時更新によって学校の取り組み等を紹介する。また、学校公開を企画し、授業参観や廊下の掲示物を充実させ、来校者に対して学習活動の様子が伝わるようにする。						
		② 授業参観や学校行事、PTA活動に参加しやすいと保護者が評価している。（目標値90％以上）	教務渉外	② 保護者が参加しやすい期日や時間の設定を行うとともに、内容等の改善を図っていく。						
	2 保護者、地域、関係機関との共通理解が深まり、有効な支援が行われていますか。	③ 学校間及び地域交流活動について、交流校や地域の関係者は本校の子ども理解が深まり、子どもたちの主体的行動が見られている。（目標値80％以上）	相談支援	③ 関係者の子ども理解が深まり、子どもたちの実態に合った有意義な活動となるよう、交流相手との打ち合わせを丁寧に、交流活動実施後には、関係者と総括したり、保護者と情報共有したりして、よりよい交流につなげる。						
Ⅱ 地域の特別支援に関するセンター的な役割を果たしていますか。	3 障害のある幼児児童生徒の教育について、助言援助に努めていますか。	④ 幼保、小、中学校からの相談や指導・支援、講師要請への対応、授業公開・研修会により、地域における特別支援教育の中核校としての役割を十分に果たしている。（目標値90％以上）	相談支援	④ 特別支援教育に関する地域からの相談にきめ細かく対応するとともに、校内の各係とも連携しながら、学校公開や授業公開を実施する。また、職員の専門性を高められるよう、指導上気づいたことは、係が中心となってアドバイスし合う。						
Ⅲ 児童生徒一人一人の実態に応じた適切な指導をしていますか。	4 主体的な学びを促す学習指導を行っていますか。	⑤ 保護者は、個別の指導計画の目標設定やその手立て、達成状況に満足している。（目標値90％以上）	学習指導	⑤ 職員に個別の指導計画の目標や手立てなどを作成するための資料を配付し、説明を行う。不明な点は質問を受け付け、全体に関わることは情報共有する。また、保護者に対して根拠をもった説明ができるように、職員にアセスメントについて説明したり、必要に応じて学習会を開いたりする。						
		⑥ いじめや問題行動に対して、十分な取組や対応ができている。（目標値90％以上）	生徒指導	⑥ いじめの実態把握やいじめの防止等について教職員の理解を深める。児童生徒が、主体的に自分や友達を大切にする環境を整える。						
	5 指導内容の確実な定着を図る授業が行われていますか。	⑦ ICT機器を活用して、児童生徒の学習意欲を喚起するとともに、個別最適な学習指導を行っている。（目標値80％以上）	情報	⑦ 児童生徒が学習で有効活用できるように、ICT機器の環境整備を行ったり、研修部と連携しながら職員への研修・提案を実施したりする。						
		⑧ 授業改善について、教職員それぞれが十分な成果をあげることができている。（目標値90％以上）	研修	⑧ 学習指導要領を活用して指導の根拠を明らかにした指導案を作成して改善授業を行う。また、交流活動を充実させるため、事前事後学習や活動内容等の工夫を検討する研修を企画する。						
Ⅳ 健康や安全の確保に努めていますか。	6 健康に関する配慮や対応を適切に行っていますか。	⑨ 児童生徒の健康の増進について、個別面談、電話連絡、連絡帳、各種たより等を通して情報交換を行い、早急かつ適切な対応をしている。（目標値90％以上）	保健給食	⑨ 個別面談、電話連絡、日々の連絡帳で保護者との情報交換を行い、教職員間の連絡、報告を密にし、迅速な対応をする。必要に応じて、全職員へ情報を周知し、必要な配慮を行う。毎月配付される保健だよりの重要な内容について情報共有を行う。						
	7 地域と連携した危機管理体制が確立され、緊急時への備えができていますか。	⑩ 危機管理対応マニュアルを更新し、緊急事態や自然災害が発生したとき、地域の関係者等と連携した適切な対応をとることができる。（目標値85％以上）	保健給食管理	⑩ 館林市の指定避難所として適切な対応をとることができるように、市の担当者と連絡を取り、打ち合わせの場を設けてマニュアルを作成していく。校内では様々なケースを想定した避難訓練や緊急事態対応訓練等を通して危機管理対応マニュアルの理解を深めていく。						
Ⅴ 将来の生き方に結びつく進路指導を行っていますか。	8 キャリア教育の視点から、指導内容を整理して系統的な指導を行っていますか。	⑪ キャリア教育の視点を踏まえて、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成したり、授業づくりを行ったりしている。（目標値90％以上）	進路指導	⑪ キャリア教育の視点を踏まえた個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成、授業づくりができるように、職員研修を開催したり、情報提供を行ったりしていく。						
	9 保護者、関係機関との連携のもと発達段階に応じた進路指導を行っていますか。	⑫ 高等特別支援学校及び地域関係機関と協働し、保護者に対して進路に関する情報を提供し、児童生徒の将来について十分な話し合いを行っている。（目標値90％以上）		⑫ 発達段階に応じた自己肯定感を高めるキャリア教育について保護者へ十分な情報が伝えられるよう、高等特別支援学校見学会への参加を促したり、地域関係機関関係者による講演会を企画したりする。						